

エコアクション21

環境活動レポート

2010年度(2010年4月～2011年3月)

2011年6月作成



みらい平支店 シンボルツリー(フェニックス)

エコアクション21認証・登録番号 0001158

水海道産業株式会社

< 目次 >

表紙	1
目次	2
1.事業要項	3
1)事業者名及び代表者名	3
2)所在地	3
3)法人設立年月日	3
4)資本金	3
5)売上高	3
6)運搬車両の種類と台数	3
7)処理実績	3
8)廃棄物処理料金	3
9)環境管理責任者及び事務局	3
10)連絡先	3
11)許可の内容	4
12)事業活動の内容	5～7
13)摘要事業範囲	8
14)事業規模	8
2.環境方針	9
EA-21推進組織図	10
3.環境負への負荷の状況	11
環境への取組み状況まとめ	12
4.環境目標及び環境活動の実施項目	13
5.実績	13～14
6.環境活動の取組結果の評価	15
7.環境関連法規への違反、訴訟等の有無	16
8.社長の振り返り	16

1.事業要項

1) 事業者名及び代表者名

水海道産業株式会社 代表取締役 古矢 昇

2) 所在地

本社 茨城県常総市中妻町907番地1
石下工場 茨城県常総市左平太新田991番地
みらい平支店 茨城県つくばみらい市陽光台1丁目112街区11画地

3) 法人設立年月日

昭和35年4月

4) 資本金

2,100万円

5) 売上高

582百万円

6) 運搬車両の種類と台数

保有車両

単位: 台

車種	平	ダンプ	アーム	パッカー	その他	合計
2t	4	1		1		6
4t	2	1	5	7		15
6t			1			1
10t			4			4
軽ミニバン					1	1
軽トラック					2	2
合計	6	2	10	8	3	29

7) 処理実績

産業廃棄物収集運搬量 22,178t
ガラスくず処理量 7,852t
再生砂 7,695t

8) 廃棄物処理料金

産業廃棄物処理料金 廃棄物の性状等を調査の上、最適な処分場をご提案し
その都度お見積り致します。

一般廃棄物処分料金 (常総環境センター) 20円/kg

ガラスくず処分料金 (基本価格) 15円/kg

詳細につきましては下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

9) 環境管理責任者及び事務局

EA-21責任者.....古矢 昇

EA-21事務局.....古矢 幸恵・中山 陸美

10) 連絡先(本社)

TEL 0297-22-0077

FAX 0297-22-1800

E-mail info@mitsukaido.net

URL <http://www.mitsukaido.net>

11) 許可の内容

産業廃棄物許可一覧				燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	陶磁器くず	ガラスコンクリート	鉱さい	がれき類	ばいじん	動植物性残さ	家畜のふん尿
No.	都道府県市区名	有効年月日	許可番号																	
1	茨城県(処分)	H25.2.23	第00821008408						○	○			○	○						
2	茨城県	H24.3.31	第00801008408	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	福島県	H26.6.14	第00707008408	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	
4	山形県	H26.8.18	第0609008408	○	○	○	○	○												
5	宮城県	H27.6.2	第0400008408	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
6	新潟県	H25.1.9	第01509008408		○	○	○	○	○					○						
7	栃木県	H24.1.3	第00900008408	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
8	千葉県	H27.1.23	第01200008408	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	
9	埼玉県	H24.8.31	第01105008408	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
10	東京都	H26.3.31	第1300008408	○	○	○		○		○			○	○		○	○			
11	神奈川県	H26.11.30	第01403008408	○	○	○	○	○	○					○						
12	群馬県	H24.8.26	第01000008408	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○		○		
13	長野県	H26.4.18	第2009008408		○	○		○						○						
14	愛知県	H26.3.30	第02300008408	○	○															
15	仙台市	H27.6.30	第05402008408	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	
16	いわき市	H24.11.10	第09400008408	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	
17	郡山市	H25.2.23	第08703008408	○	○	○		○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	
18	新潟市	H26.11.8	第05902008408		○	○	○	○	○					○						
19	千葉市	H25.7.30	第5500008408	○	○	○	○	○	○		○							○		
20	船橋市	H27.1.23	第10400008408	○	○			○	○	○	○	○	○	○		○				
21	さいたま市	H26.2.4	第10100008408		○	○														
22	川崎市	H25.12.31	第05700008408	○	○	○	○	○	○					○				○		
23	横浜市	H26.3.31	第05600008408		○	○	○	○	○				○	○						
24	宇都宮市	H24.8.31	第10300008408		○	○	○	○	○				○	○	○					
25	川越市	H24.9.28	第08400008408	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
26	柏市	H27.1.23	第11100008408	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	
27	長野市	H26.4.18	第9503008408		○	○		○						○						

積替え保管を除く

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可一覧				汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物
No.	都道府県市区名	有効年月日	許可番号					
1	茨城県	H25.9.20	第00851008408	○	○	○	○	○
2	福島県	H25.7.8	第00757008408	○	○	○	○	
3	栃木県	H24.1.6	第00950008408	○	○	○	○	
4	埼玉県	H26.8.16	第01155008408		○	○	○	
5	東京都	H25.11.25	第1357008408	○	○	○	○	
6	いわき市	H25.10.1	第094500008408	○		○	○	
7	川越市	H27.9.7	第1035008408		○	○	○	
8	千葉県	H23.11.15	第01250008408	○	○	○	○	

一般廃棄物許可 一覧

No	市名	有効年月日	許可番号	廃棄物の種類	業務の種類
1	常総市	H23.4.1 ~H25.3.31	第 5 号	一般廃棄物	収集・運搬
2	つくばみらい市	H23.4.1 ~H25.3.31	つ生環指令 第15号	一般廃棄物	収集・運搬
3	かずみがうら市	H23.4.1 ~H25.3.31	第 172 号	一般廃棄物	運搬
4	下妻市	H23.4.1 ~H25.3.31	指令第G 1106号	一般廃棄物	運搬

12) 事業活動の内容

当社は、社会の発展と地球環境保全との調和を進めるべく、一般廃物及び産業廃棄物の収集運搬を軸に、廃ガラスの再資源化のリサイクル施設を運営しております。

①産業廃棄物収集運搬

茨城県を中心に関東各都県、愛知県、長野県、新潟県、宮城県、山形県など27の都県政令および中核都市において、汚泥、燃え殻、廃プラスチック等をリサイクルを主とした処分場に運搬しております。

年間運搬数量 22, 019t(平成22年度) 詳細は別紙1の通り。

②特別管理産業廃棄物収集運搬

茨城県を中心に関東各都県、福島県、いわき市において、有害物を含む汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリの外、感染性産業廃棄物及び廃石綿等の運搬をしております。

年間運搬数量 158t(平成22年度) 詳細は別紙1の通り。

③一般廃棄物収集運搬

常総市及びつくばみらい市の家庭ごみの委託収集を行っております。また同地域においては事業系一般廃棄物の収集を行い、常総環境センターで処分しております。

特定家電につきましては常総市、つくばみらい市で収集を行っております。

年間運搬数量 3, 838t(平成22年度)

④ 産業廃棄物及び一般廃棄物中間処分

空きびんを中心にガラスくずのみの再資源化施設です。一次破碎、二次破碎後粒度調整し「再生砂」として販売しております。

処理能力 11.76t/日

年間処理量	産業廃棄物 3, 082t(平成22年度)詳細は別紙1の通り。 一般廃棄物 4, 770t(平成22年度)詳細は別紙1の通り。	
処理方法	一次破碎機(横型回転式) 二次破碎機(エッジレス加工機)	
設備の概要	ガラスくず自動供給機(300cm×200cm×120cm)	1機
	破碎設備(主電動機22. 0kw) 一次破碎, 二次破碎	各1機
	金属検出器(電磁気式)	1機
	振動篩機	2機
	トロンメル(円筒形回転篩機)	1機
	風力選別機	4機
環境保全対策	バグフィルターによる局所集塵機3台設置。廃棄物搬入から製品保管まですべて屋内。屋内では、ミスト噴霧を行い、防塵及びクールダウンをしています。 乾式破碎のため水は使用しません。	

⑤詳細は、環境省における「産業廃棄物処理業者の優良性の判断に関わる評価制度」に基づき情報開示をしています。

<http://www2.sanpainet.or.jp> 情報開示支援システムから

①データ閲覧 → ②処理業者より探す → ③業者番号008408で閲覧できます

⑥優良制基準適合自治体 (平成21年11月現在)

・茨城県・栃木県・埼玉県・千葉市・いわき市

再資源化製品の販売実績

販売数量 7, 695t(22年度処理量全量)

主な販売先 NPO法人 雨水流失抑制技術協会



宅地開発地内の雨水貯留浸透層

ソルパック協会



住宅等の基礎材料

アスファルト塗装



アスファルト用骨材

景観塗装



ガラスの色を用いた樹脂舗装

エコマーク認定

当社がガラスくずから製造した再生砂は日本環境協会よりエコマークの認定を受けています。

エコマーク認定番号06131008

製品ブランド名「クリスタル」



リサイクル啓発事業

一般の方を対象にガラスびんのリサイクルについて当社の工場見学を行っております。
施設見学者数 約120名(平成22年度)



13) 適応事業範囲

適用事業場の所在地と主要業務内容は以下の通りです。

本社:茨城県常総市中妻町907番地1
 社内全般の管理業務・営業活動
 産業廃棄物収集運搬・特別管理産業廃棄物収集運搬
 一般廃棄物収集運搬



石下工場:茨城県常総市左平太新田991番
 産業廃棄物・一般廃棄物処理施設 (ガラスくずの再資源化施設)



みらい平支店:茨城県つくばみらい市陽光台1丁目112街区11画地
 つくばみらい市地区全般の管理業務・営業活動



14) 事業規模

	2008年度 2008年4月～'09年3月 (会計年度の変更)	2009年度 2009年4月～'10年3月	2010年度 2010年4月～'11年3月
年間取扱量(ト)	20,238	21,770	30,029
年間売上高(百万)	609	602	582
従業員数(人)	24	24	24
床面積(m ²)	993	993	993

2.環境方針

環境方針

水海道産業株式会社は、創業以来71年、地域社会及び取引先との信頼関係を深め、かつ、労働災害を発生させない会社として邁進してきました。限りある資源のリサイクルを主たる事業とし、永年培ってきた技術と実績を礎に、地域社会から発生する廃棄物を有効にリサイクルすることにより循環型社会の形成に向けた一翼を担ってまいりました。

環境問題はますます多様化しております。自治体および地域住民と連携を密にし、環境保全のための活動を継続して推進いたします。

ここに、環境保全の基本方針を定めます。

記

- 1.当社の事業活動は、省エネ・省資源を徹底し、廃棄物のリサイクル処理で発生する環境への負荷を最小限にすることに努めます。
- 2.当社の事業活動に関わる環境への影響を日々認識して、事故防止に努めます。
- 3.環境汚染の防止を徹底し、環境マネジメントシステムの継続的改善を推進します。
- 4.関連する法規則を遵守し、地域社会に貢献します。
- 5.この環境方針は、全社員及び取引先に周知するとともに、一般にも公表します。

以上

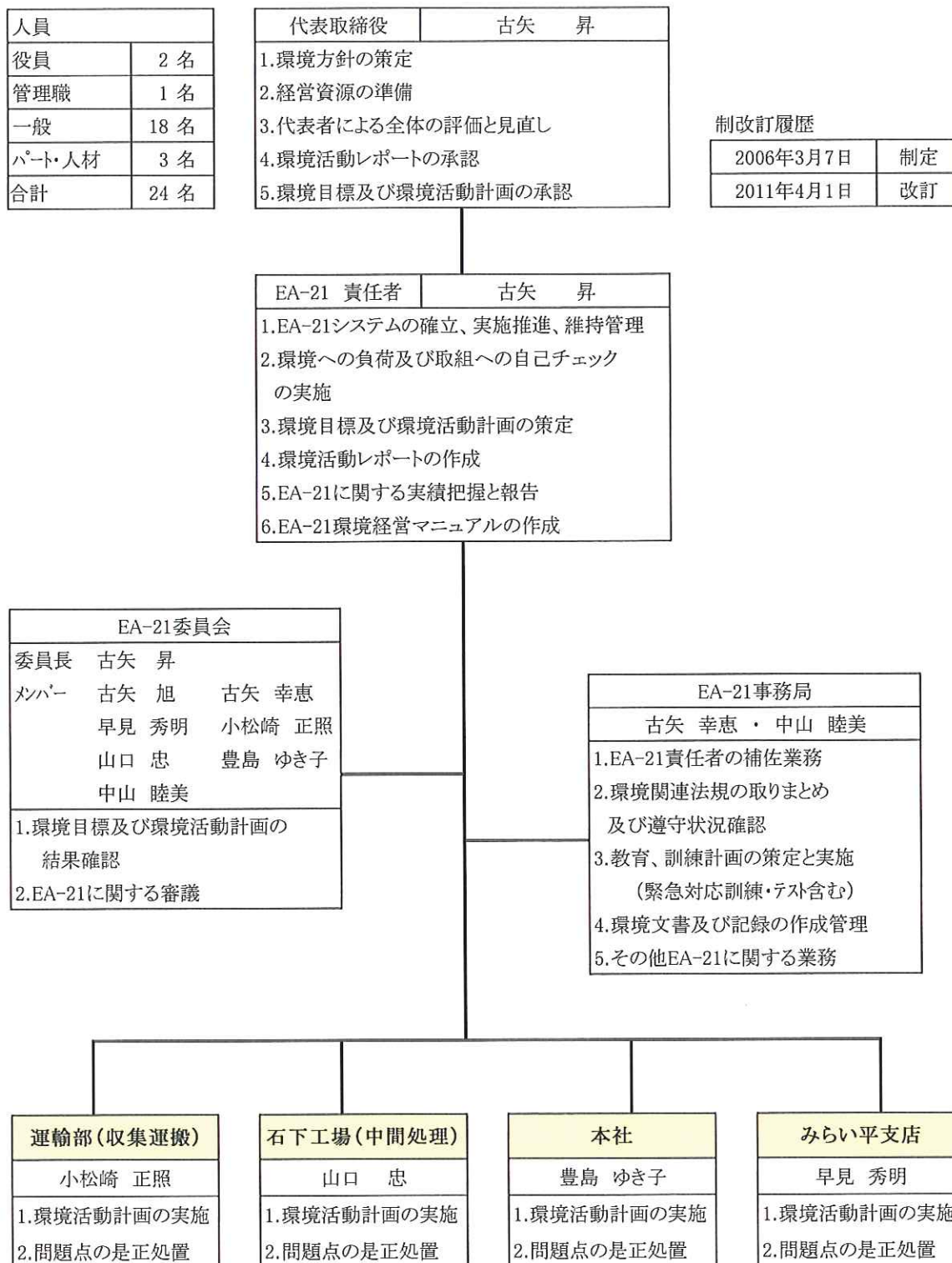
制定2006年3月3日

改定2011年4月1日

水海道産業株式会社
代表取締役 古矢 昇

EA21推進組織図

水海道産業株式会社 EA-21推進組織図



3.環境への負荷の状況(取りまとめ表)

		単位	2008年	2009年	2010年
			08年04月～09年03月	09年04月～10年03月	10年04月～11年04月
①総エネルギー投入量	購入電力	MJ	33595.4	439705.7	430504.9
	化石燃料	MJ	5151004	6130006.6	6332501.7
	新エネルギー	MJ	0	0	0
	その他	MJ	0	0	0
②総物質投入量	資源投入量	t	18558.6	19752.9	22177.6
	循環資源投入量	t	1719.8	7179.3	7851.5
③水資源投入量	上水	・	235	281	258
	工業用水	・	0	0	0
	地下水	・	568	557	496
【④温室効果ガス排出量】	【二酸化炭素】	Kg・Co2	366312.2	437607.9	451242.1
⑤化学物質排出量・移動量	大気への排出量	t	0	0	0
	公共用水域への排出	t	0	0	0
	土壌への排出	t	0	0	0
⑥受託した産業廃棄物の処理量	収集運搬量	t	18558.6	19752.9	22177.6
	中間処理量	t	6573.4	7179.3	7851.5
	うち再資源化等量	t	6441.9	7035.7	7694.5
	最終処分量	t	0	0	0
	中間処理後の産廃の処分量	t	0	143.6	157
	うち再資源化等量	t	0	143.6	157
【⑦廃棄物等総排出量】	再使用	t	0	0.021	0.021
	再生利用	t	6441.92	7036.8	7696.4
	熱回収	t	128.84	140.7	157
	単純焼却	t	0.1	0.252	0.242
	その他	t	0	0	0

環境への取組み状況まとめ

作成:2011年4月1日

施 策		チェック結果の点数	満点の場合の点数	実施度合	実施度合前年度	実施度合の低い施策項目
1.事業活動へのインプットに関する項目	1)省エネルギー、新エネルギー使用の拡大	30	36	83%	83%	給湯設備の省エネルギー化 二重窓等断熱性能の向上 蛍光灯照明器具の省エネ化
	2)省資源、グリーン購入	53	56	95%	95%	再生紙の使用 エコマーク・再生材の使用 無漂白製品の使用
	3)節水、水の効率的利用	30	48	63%	63%	雨水施設の設置 汚水排水の中水利用 節水機器の設置 漏水の点検
小 計		113	140	81%	81%	
2.事業活動からのアウトプットに関する項目	1)二酸化炭素の排出抑制、大気汚染等の防止	54	60	90%	90%	空調機の温度設置 照明の適正化
	2)化学物質対策	21	36	58%	58%	燃料や溶剤の揮発防止 除草剤の使用削減
	3)受託した産業廃棄物の処理における環境配慮	66	72	92%	92%	搬入管理の徹底 運転管理の体制の設置と運用
	4)事務所等における一般廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	72	90	80%	80%	両面コピーの徹底 使用済封筒の再利用 詰め替え可能な製品の購入
	5)排水処理	33	42	79%	79%	クローズドシステムの採用 法令より厳しい自主管理基準の導入
	6)収集・運搬に伴う環境負荷の低減	60	60	100%	100%	走行距離の短縮化 ハイブリッド車導入
小 計		306	360	85%	85%	
3.環境経営システムに関わる項目	1)環境保全のための仕組み・体制の整備	81	84	96%	96%	法規制等の変化に対する手順 役割分担や責任の明確化
	2)環境教育、環境保全活動の推奨等	36	48	75%	75%	従業員に対する環境教育 ボランティア活動の支援
	3)情報提供、社会貢献、地域の環境保全	51	60	85%	85%	環境に対する目標・担当者等の連絡先の公表
	4)環境ビジネス、技術開発	30	36	83%	83%	環境に対する研究結果の公表 コンサルティングを行うスタッフ
	5)国際協力及び海外事業における配慮	15	18	83%	83%	海外への環境技術協力 NGO活動、緑化活動の協力
小 計		213	246	87%	87%	
合 計		632	746	85%	85%	

4.環境目標

当社の環境目標は、環境負荷の調査結果より以下の通りとします。

取組み項目	環 境 目 標			
	基準値と単位 2010年度 (‘10.4月～’11.3月)	2011年度 2011年4月～2012年3月	2012年度 2012年4月～2013年3月	2013年度 2013年4月～2014年3月
1.電力使用量の削減	①工場 4.35KWh/t (トン当たりの消費電力)	0.5%削減	0.5%削減	0.5削減
	②本社事務所 7063KWh (年間総使用量)	維持削減	維持削減	維持削減
	③支店事務所 1908KWh (年間総使用量)	0.5%削減	0.5%削減	0.5%削減
2.燃料使用量の削減	①収集運搬燃料 7.17L/t (トン当りの燃費消費量)	0.5%削減	0.5%削減	0.5%削減
	②処理設備(重機等) 0.101L/t (トン当りの燃費消費量)	0.5%削減	0.5%削減	0.5%削減
3.廃棄物削減とリサイクル化	廃棄物再生利用率 78% (再生利用量/総受入量)	0.5%向上	0.5%以上向上	0.5%以上向上
	単純焼却廃棄物量 0.263t (年間廃棄物量)	05%削減	0.5%削減	0.5%削減
4.水資源使用量の削減	水資源総使用量 735㎡(2009年実績) (年間使用量)	0.5%削減	0.5%削減	0.5%削減
5.グリーン購入の促進	グリーン事務用品数 19品目 3品目づつ増	3品目増	3品目増	3品目増
6.環境保全取組実施率の向上	環境保全取組実施度 85% (環境保全取組実施度)	85%以上	85%以上	85%以上

5.実績

環境目標に対する達成状況は以下の通りです。

※実績値は、基準年度2009年度の値と比較する。

※単位量は、処理量又は収集運搬量トン当たりの値とする。

1)電力使用量の削減

取組み事項		基準値	2010年度	達成率	判定
		09年実績値			
電気使用量 1%削減(工場) 維持削減(本社) 0.5%削減(支店)	①工場	4.98kWh/ト	4.35kWh/ト	115%	○
	②本社事務所	7059kWh	7063kWh	99%	×
	③みらい平支店事務所	1599kWh	1908kWh	84%	×

工場においては、チェックシートを用い日々の点検を行い不備やロスがないようにしています。本社事務所、みらい平支店は猛暑によるエアコン使用が原因。本社事務所、みらい平支店事務所においては削減に向けての努力はしておりますが、良い結果が得られませんでした。次年度は電力削減実績をあげたい。

2)燃料使用量の削減

取組み事項	基準値 (09年実績)	2010年度	達成率	判定
①収集運搬(ガソリン・軽油) 3%削減	7.72ℓ/トン	7.17ℓ/トン	108%	○
②処理設備(重機等の軽油) 1%削減	0.114ℓ/トン	0.101ℓ/トン	113%	○

収集運搬燃料、処理設備燃料ともに達成。収集運搬においては、トラック運行表による走行距離管理を行いドライバーの意識が高まったことが良い結果に結びつきました。
処理施設では、フォークリフト点検表、車両系建設機械始業前点検表を用い、日々の安全に努めた結果、スムーズな作業が可能になりました。

3)廃棄物の削減とリサイクル化

取組み事項	基準値 (09年実績)	2010年度	達成率	判定
①再資源化率の 0.5%向上	76%	78%	103%	○
②単純焼却廃棄物の 1%削減	273kg	263kg	104%	○

再資源化率向上、単純焼却廃棄物削減は達成です。分別ボックスの設置、詳細なデータの取ることにより個々の意識が高まりました。これからも、徹底分別に心掛けます。

4)水資源量の削減

取組み事項	基準値 (09年実績)	2010年度	達成率	判定
水資源使用量 2%削減	838m ³	735m ³	114%	○

水資源使用量は達成です。効率のよい洗車、食器、洗濯のまとめ洗い等が定着しつつあります。みらい平支店は開店時しばらくの間、フェニックスの木に水やりをしていましたが、根付いたので雨水でまかなえるようになりました。その結果、水使用量が40%減になりました。

5)グリーン購入の促進

取組み事項	基準値 (09年実績)	2010年度	達成率	判定
グリーン事務用品の購入品目 3品目増	16品目	19品目	100%	○

リストを作成し、エコマーク商品又は、グリーン製品認定品の購入に努めます。
本年度の自社カレンダーはエコ使用(再生紙・留具が紙使用)、蓄電池、インクカートリッジ購入。

6)環境保全取組み実施率の向上

取組み事項	基準値 (08年実績)	2009年度	達成率	判定
環境保全取組み実施率の向上	85%	85%	100%	○

引き続き本社、支店及び工場周辺の清掃を行います。また、積極的に工場見学を実施し情報公開とリサイクルの啓蒙活動を行います。

6.環境活動の取組み結果の評価

取組み実施項目と結果については以下の通りです。

	取組み実施項目	取組み実施結果	
1	電力量の削減	①夜間照明の見直し	防犯灯を常時点灯型からセンサー式に変更維持。
		②電力不要時の負荷遮断	電源の遮断。フィルターの掃除。蛍光灯の間引き。
		③変圧器の遮断	変圧器の点検。
		④事務所・休憩所の照明・空調温度管理	夏場よしずを設置。(本社) 窓に段ボールを設置。(支店)
		⑤未使用時の電気消灯の徹底	昼休みの消灯を徹底維持。 パソコン・プリンターの省エネモード設定継続。
		⑥空調温度管理の徹底	エアコン設定温度夏場28℃冬場20℃
		⑦節電シールの表示	スイッチ横に貼り、継続。
2	燃料使用量の削減	①アイドリングストップの徹底	メーカーの指導を受講しました。
		②効率の良い配車	トラック運行表による走行距離管理を行いドライバーの意識を高めた
		③燃料使用量の日常管理	給油後直ちに計算、会社に報告することを継続。
		④エコドライブのすすめステッカーの表示	ステッカーを貼り、継続します。
		⑤アイドリングストップの徹底と車の導入	エコドライブの励行。
		⑥日常点検の実施	目視による点検継続。
		⑦重機のアイドリングストップ	駐車中は必ずエンジンオフ。
		⑧重機の効率的な使用	移動が少なくなるよう、配置しました。
		⑨重機の平常時エンジン出力を低設定化	アイドリングストップを徹底維持。
3	廃棄物削減とリサイクル	①廃棄物再生利用率の掌握	本社・工場・支店のデータ収集
		②分類別に再生利用ルート改善	ペットボトルキャップ、廃油回収継続。
		③営業強化による新規顧客の確保	5社と新規取引が始まりました。
		④既存顧客の見直し	廃棄物量減少により3社の見直しをしました。
		⑤分別収集の徹底	単純焼却廃棄物の減量。
		⑥分別の実施(工場)	徹底分別しコンパクトに廃棄しました。
		⑦選別方法の検討	従来のみで、新しい取組みは出来ませんでした。
		⑧粉塵削減の検討	従来のみで、新しい取組みは出来ませんでした。
4	水資源の削減	①洗車時間の短縮	昨年購入した高圧洗浄機で洗車が時短されました。
		②節水こまの取り付け	蛇口を節水こま入りで使用継続。
		③節水シールの表示	節水を促すシールを蛇口付近に表示維持。
5	グリーン購入の促進	①事務用品の購入	①②③④⑤は商品選択を必須としました。
		②エコマーク商品の購入	
		③詰め替え製品の購入	
		④エコ作業着の購入	
		⑤再生材の購入	
6	環境保全取組み実施率の向上	①教育訓練の実施	予定通り行いました。
		②毎年取組み状況確認	積極的に取り組みました。
		③EA21システムの確実な実施	エコアクション21ガイドライン改訂説明会出席 於;茨城県産業会館大会議室
		④工場周辺の清掃	日程を決めず、常に美化を心がけます。
		⑤工場見学の受入	インターネットで工場見学の案内継続。

7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規制の遵守状況は下表の通りです。

なお、関連法規制の遵守状況確認を毎年1回実施しており、違反、訴訟等はありませんでした。同様に関係機関や近隣からの指摘、訴訟等はありませんでした。

主な適用法規	該当する活動・設備・施設	遵守状況
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none">・常総市廃棄物処理条例・つくばみらい市廃棄物処理条例・産業廃棄物収集運搬・処分業の許可・特別管理産業廃棄物収集運搬業の許可・一般廃棄物収集運搬業の許可・県外廃棄物等の事前協議届出・マニフェストの管理・帳簿の管理・契約書の管理・収集車両の社名・許可番号の表示・収集車両へ許可証写しの携帯・取引許可業者の許可の確認	遵守確認済
容器包装リサイクル法	<ul style="list-style-type: none">・標識の掲示・帳簿の備え付け	遵守確認済
特定家電リサイクル法	<ul style="list-style-type: none">・収集運搬の許可	遵守確認済

8. 代表者の振り返り

東北地方太平洋沖地震により被害を受けられた皆様に謹んでお見舞い申し上げるとともに、一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

本年度は、電力使用量削減(本社事務所、みらい平支店事務所)、2項目が未達でした。

まず、本社事務所では、エアコンの設定温度の厳守、よしずの設置、休憩時間の消灯等取組を実施しました。あと一步の削減がならず未達になったことはとても残念です。

そして、みらい平支店事務所は、5月より社屋2階に移動しました。屋根が近くなったことにより、猛暑による影響が大きいと考えます。

さらに、小規模な事務所でありますので、前年データの差異による未達成が否めません。

しかしながら、みらい平支店における電力使用量が増加した事実を受け止め、電力使用量削減目標達成に向けて、取組を進めていきます。

最後に、未曾有の震災を経験し、私達を取り巻く環境は決して不変のものでないと思い知らされました。地球温暖化を防ぐためには何ができるのか、日々、自問自答し、社会の一員としてエコアクションを励めていきます。